



さいたま新都心に一番近い学校

# 下落合小だより

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

令和 8 年 4 月 号  
令和 8 年 4 月 8 日  
さいたま市立下落合小学校  
電話 852-2280  
FAX 852-0188  
E-Mail  
shimoochiai-e@saitama-city.ed.jp

## 保護者や地域の皆様と共にある学校を目指して

校長 小田切 倫子

令和8年度が幕を開けました。お子様の御入学・御進級、誠におめでとうございます。

大好きな下落合小学校で3度目の春を迎えることができ、嬉しくて嬉しくてたまりません。保護者や地域の皆様とともに力を合わせ、下落合小学校がますますすばらしい学校となりますよう、精一杯努力をしております。今年度も、どうぞよろしく願いいたします。

令和8年度の新1年生は101名が入学しましたので、3学級編成となりました。通常学級25学級、特別支援学級3学級、全児童785名でのスタートです。本校では、次のような学校教育目標を掲げ、教育活動を展開しております。

◆学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子  
〈目指す学校像〉 「安全・安心・信頼」を基盤に、一人ひとりが輝き、思いやりあふれるあたたかい学校

また、昨年度より以下のようなストーリーを掲げました。

◆カリキュラムマネジメントに係る 下落合小学校6年間を貫くストーリー  
「地域の一員としての自覚を高め 地域へ目を向け 地域貢献できる人へと成長する」

このストーリーを掲げた理由は、私が2年前に下落合小学校に着任して日々を過ごす中で、この地域のエネルギーに満ちた素晴らしさや温かさにすっかり惚れ込んだからです。小学生ですから、まだまだお世話をしていただくことの多い立場ですが、子どもであってもこの地域に愛着や誇りをもち、地域の一員として輝いて欲しいという思いが、このストーリーには込められています。

今、学校には「カリキュラムマネジメントの充実」というものが求められています。文部科学省は、この“カリキュラムマネジメント”について、『社会に開かれた教育課程』の理念の実現に向けて、学校教育に関わる様々な取組を、教育課程を中心に据えながら、組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくこと」と示しています。これは、「変化の激しいこれからの時代を見据えて、子供たちに必要な資質・能力をしっかりと身に付けることができるよう、学校の教育目標や目指す子供像などを地域社会と共有しながら連携・協働を進めることが大切である」という考えに基づいています。少し難しい言葉が並んでしまいましたが、保護者や地域の皆様と共に、子どもの成長を支えることがいかに大事であるかということを表しています。

今年度も、新たな取組にチャレンジしながら、子どもたちの健やかな成長を図ってまいりたいと思っております。皆様の引き続きのご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

